

チーム えがお

【学校教育目標：たくましく生きる児童の育成】

・やさしい子 ・考える子 ・元気な子 ・やりぬく子



発行者：校長 岡田 達也



「えがお かがやき がんばる 学校 困うえんだん「チーム北川」～

「わかる」「できる」授業のために！

1日(木)・2校時に、2年生が研究授業を実施しました。今回は、笠岡市教育委員会学校教育課・高橋参事様を講師にお迎えし、放課後は私たち教員の指導力を高めるために研修を行いました。その中で、授業で生かしていくべき点を指導・助言していただきました。

2年生の国語科「なるほど！ おしごとちょうさい！」の授業では、子どもたちが「どうぶつ園のじゅうい」を読んでまとめた「なるほど！」と思うことを互いに伝え合いました。子どもたちは、ペア学習を中心に、たくさんの友達と自分なりにまとめたことを楽しく交流し合っていました。

2学期から本校で大切にしている、授業でも子どもたちや子どもたちの考えを「つなぐ」「つながる」姿を見ることができました。少しずつですが成長している子どもたちの姿を感じた授業でした。



～ これからの授業に生かしていきたいこと ～

- ①1時間ごとの授業の具体的な目標を明確にし、子どもたちがその目標に達成したかどうかをしっかりと教師が把握する。
- ②そして、子どもたちのつまづきを発見したら、具体的な指導を行う。
- ③子どもたちが落ち着いて学習できるように、子どもたちの応答関係、
 - ア) 友達の発表につなげて発表する、
 - イ) みんなの方を向いて発表する、
 - ウ) 発表している子を見て最後までしっかりと聞く、などを大切にする。
- ④子どもたちが意欲的に学習できるよう、がんばりや成長をしっかりと認める。



今後も、子どもたちとともに私たちも一歩ずつ着実に成長していきたいと思えます。

少しでも あたたかみのある環境に！



「環境が人を育てる」と言われます。また、学校は教育活動の場であると同時に、一日の大半を過ごす生活の場でもあります。そのため、何よりも子どもたちの命を守るとともに、子どもたちが安全で安心して学ぶことができるよう、環境整備に努めることが大切だと思います。



子どもたちが少しでも温かな気持ちになれるようにもしていきたいと考えています。

そこで、天気がよい日を見計らって遊具等のペンキ塗りをしています。少しずつですが、子どもたちがほっとでき、楽しくなるような雰囲気作りに努めていきたいと思ひながら……。